

緊急報告

7月21日、草刈り作業中にマムシを発見、駆除しました。



マムシ・ヤマカガシに注意!!

・草刈り、忌避剤の散布など、へび避け対策をおこなっていますが、足元にはくれぐれもご注意下さい。

※穴の中や草むらに手を入れないで下さい。

※へびを見たら→ おとなしいへびです。襲っては来ません。騒がずに直ぐに報せる。

<へびに咬まれたら>

- 1、マムシに咬まれたら、口を使わずに傷口から毒を絞り出す。
- 2、咬まれた場所を心臓より高くして、心臓に近い部分を縛る。(あまりキツく縛らない)
- 3、気が動転して走るなど激しく身体を動かすと、毒の回りが早くなるので絶対しない。
- 5、傷口を水で洗い、119に通報。
または、速やかに処置可能な医療機関へ運び、咬まれたへびの種類をつたえる。

【今後のマムシ対策】

- 1、営業日前日の草刈りの徹底。
- 2、へび避け用の忌避剤の散布。
- 3、営業日当日の見廻りの徹底。

【お客様へのお願い】

- 1、森(林)の中に入る際は、長靴をご使用ください。

【マムシの生態】

- ・大きさ：全長45～65cm
- ・毒蛇として知られる。5月ごろから水田に出現し、10月ごろまで活動する。
おとなしいへびだが、水田脇などでとぐろを巻いてじっとしていることが多いので、気づかずに踏むと噛みつく。
マムシがいそうな場所に出かける際には足を守るために長靴を履くのが基本。
危険を感じると尾を細かくふるわせて威嚇するが、それ以上近寄らずに無視して遠巻きに通り過ぎればほとんど害はない。
- ・繁殖は卵胎生で、夏に交尾する。翌年の8～10月に2～15匹の幼へびを産む。
- 2、3年に1度のペースで繁殖を行なう。野外での寿命は不明。
- ・生きたネズミやトカゲ、カエルなどを食べる。
- ・全長に対して胴が太く、体形は太短い。三角形の頭が特徴で、瞳が縦に長い大きな目とピット(熱感知器官)を持つ。
夜間でもこのピットでエサ動物の体温を感じ、その位置を正確に把握して捕えることができる。

出典：Honda キャンプ